

## 薬用植物園概要

1 設立年月日 1973年

2 沿革

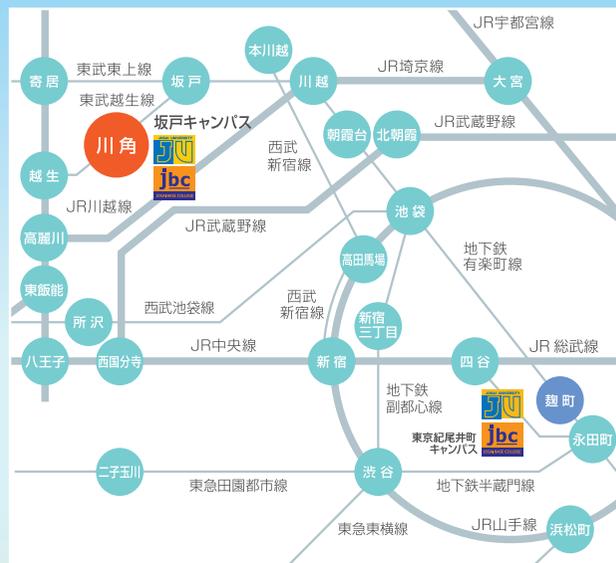
1973年	薬学部の創設と同時に標本園、栽培試験圃場の設置 (3,042 m <sup>2</sup> )
1975年	栽培圃場の増設 1 (1,210 m <sup>2</sup> )
1977年	低屋温室 (77 m <sup>2</sup> ) の建設
1978年	低屋温室周辺を整理して学内見本園とする (825 m <sup>2</sup> )
1979年	高屋温室 (51 m <sup>2</sup> ) の建設
1980年	日本植物園協会に入会
1984年	自動散水装置の設置
2015年	栽培圃場の増設 2 (1,821 m <sup>2</sup> )
2016年	新低屋・新高屋温室、管理棟の建設 (397 m <sup>2</sup> ) 低屋・高屋温室、学内見本園の撤去

3 総面積 土地 6,073 m<sup>2</sup>  
建物 397 m<sup>2</sup>

4 栽培植物概数 約 800 種

5 その他  
埼玉県指定天然記念物「ステゴビル」の保存栽培等。  
当園の案内は全国植物園ガイドに収蔵されている。

以上



### ■ 坂戸キャンパス

東武越生線「川角(かわかど)」駅下車。徒歩10分。  
JR八高線「高麗川(こまがわ)」駅よりシャトルバスで15分。

 城西大学

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1  
【TEL】 049-286-2233 (代) 【URL】 <http://www.josai.ac.jp/>

# 城西大学 薬用植物園

Medicinal Plant Garden, Josai University



今回の建物は城西大学創立50周年事業として、高麗川を南に面し、緩い南傾斜のパブリックなスペースに、ガラス温室棟と管理棟を建築した。

ガラス温室棟は高屋（高さ 6.7m）と低屋（高さ 4.3m）の2棟を間仕切りで区分し、内部には貴重な薬用植物を栽培し、学生の教育、オープンキャンパス参加者及び学外者に公開できる施設としている。

低屋温室内のサボテン室には鉢植え植物はもちろん乾燥地に植生する植物を観賞できる空間とした。

またガラスで構成された建物のため、冬季は温水暖房、夏季は遮光と換気が自動コントロール出来る設備を温室内部に設けた。

管理棟は二階建て鉄骨造の建物であり、屋根はカラーコロニアル葺き、壁は中空押出しセメント板下地、タイル仕上げで明るい基調とした。一階には調査室、事務室等を設け、調査室には実験台と冷蔵庫等を設置し学生の研究や資料標本作成が出来る施設で、二階は資料室と標本展示室等を設け、教育施設として活用できる施設とした。

当薬用植物園は、高麗川の四季の風景や敷地内の植物を観賞できる施設となっている。



建設地：埼玉県入間郡毛呂山町大字下川原西川1057番地  
都市計画：市街化調整区域  
防火地域：無指定  
河川法：河川保全区域  
敷地面積：650.33m<sup>2</sup>

建築面積、延床面積、構造 単位：m<sup>2</sup>

棟名	建築面積	延床面積	構造
管理棟	94.77	187.51	鉄骨造2階建
高屋温室	84.68	84.68	鉄骨造平家建
低屋温室	114.37	114.37	鉄骨造平家建
ボイラー室	10.69	10.69	鉄骨造平家建
計	304.51	397.25	

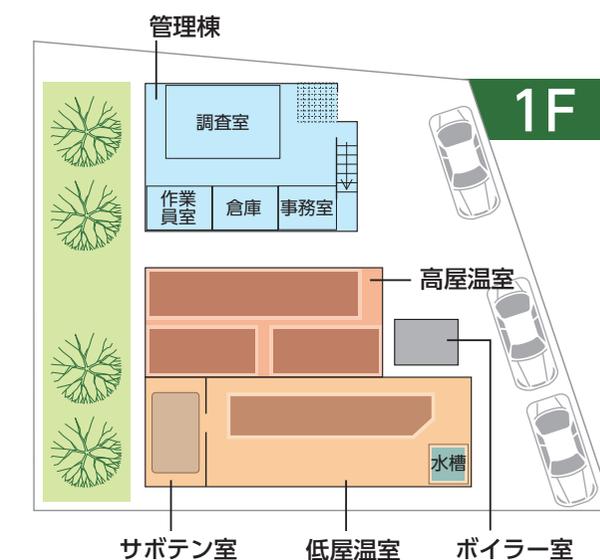
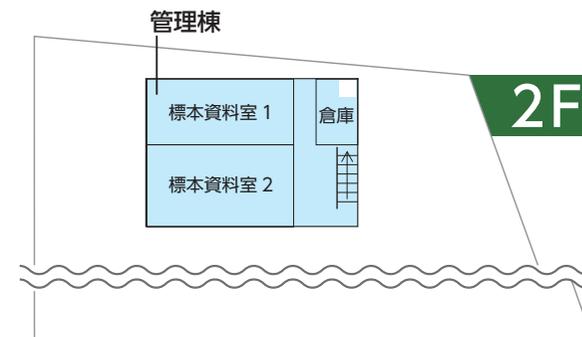
建ぺい率：46.82%（基準 60%）

容積率：61.08%（基準 200%）

設計：渡辺パイプ株式会社

施工：渡辺パイプ株式会社

工期：2015年4月～2016年1月



▲ 低屋温室



▲ 低屋温室



▲ 高屋温室



▲ 外部



▲ 調査室